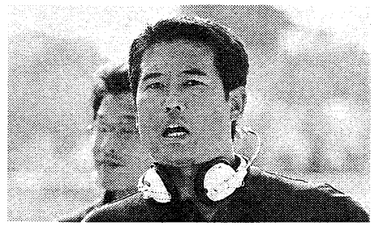
強豪ひしめくXリーグ、紙一重の差が勝敗の明暗を分けることになるでしょう。この差を乗り越え、「日本一」を「なりたい」という「願望」から「なれるんだ」という「自信」にまで高めるために、選手のみならずコーチ・スタッフ・チアー丸となって自分自身に挑戦し、心身を鍛え上げてきたつもりです。真価が問われる今シーズン、

真価問われる今シーズン

鹿島ディアーズヘッドコーチ
森 清之（もり きよゆき）

全てのチームが準備期間を十分に臨んで来る、いわば同じ条件でぶつかる初戦がヤマと考えています。企業チームとして揺らぐことの無き理念「仕事との両立」を果たしてきた誇り、そしてアメフトができることへの感謝を胸に、全力で戦い抜きます。



Go!! ディアーズ魂

目指せ日本一

秋季リーグ日程

9月10日（金）19:00　東京ドーム
vs　IBM Big Blue

9月25日（土）15:00　西武ドーム
vs　学生援護会ROCBULL

10月4日（月）19:00　東京ドーム
vs　オール三菱ライオンズ

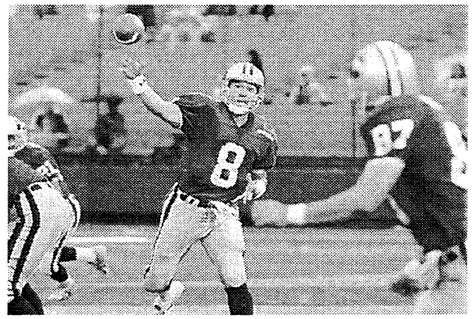
10月24日（日）12:00　横浜スタジアム
vs　五洋建設パイレーツ

11月2日（火）19:00　東京ドーム
vs　アサヒビールシルバースター

あす開幕　いよいよ社会人アメリカンフットボールリーグ「Xリーグ」が開幕します。今春のパールボウルで見事優勝した鹿島ディアーズ。史上初めての春秋連覇と、97年以来の日本一に挑戦します。その鹿島ディアーズの選手、スタッフの横顔とリーグ戦の見どころを随時掲載いたします。

ひたむきさがチームに勇気　#8

SUZUKI KAZUYOSHI



鈴木（すずき） 和佳（かずよし）
ポジション・クォーターバック
1995年入社、本社安全環境部所属

目標は「日本一」。そのためには「一試合一試合を大切にすることが大事だと言う。95年に入社し、97年の日本一も経験しているエースQB。司令塔としてチームを引っ張る。

高校（日大鶴ケ丘）時代に高校日本一、大学も名門日大と、常に陽の当たる道を歩んできた。「今日本一に」。その気持ちが

マネージャー

一度も味わったことのない日本一に

鹿島入社が内定した大学4年の秋、初めて東京ドームでディアーズの試合を観戦した。一心不乱に戦い抜く選手の姿に感動したのがきっかけで、マネージャーに志願。以来6年、昼間は選手同様、社員として働き、夜7時からの練習にも参加する。試合間近になれば帰宅は深夜。「中高6年間はバレーボール部。大学4年間はラクロス部」。根っからのスポーツ好きだからこそ務まるのだろう。

「一度も味わったことのない日本一に」。その気持ちがマネージャー業に駆り立てる。社内では広報業務のかたわら、選手の性格やチーム戦略を良く知る女性の一人として、ディアーズの選手を紹介するイヤーブックの製作や、社内イントラネットによる試合結果の配信も手掛ける。

多忙な日々が続く中で、選手の前では「必ず笑っていたい」という川崎さん。日本一に向けて戦うのは選手だけではない。

川崎（かわさき） 綾子（あやこ）
1999年入社
本社広報室所属

KAWASAKI AYAKO